



# ただみ

学校だより10月号 NO.7  
令和4年10月27日(木)  
編集責任：校長 永江

<重点目標:学び方を身につけた児童の育成>

## 継続は力なり!

後期が始まり3週間が経とうとしています。10月11日(火)の始業式では、「続けることの大切さ」を子どもたちに話しました。自分の現状とあまりにもかけ離れた高いめあてを設定すると、途中でくじけてしまい達成が難しくなるので、少し手を伸ばすと達成できそうなめあてを立て、それを続けることが大切である(成長につながる)ことを話しました。

例えば、今まで昼休みに外遊びを全くしていない児童が、後期のめあてを「毎日友達と運動場で遊び体力をつける。」というめあてを立てたとします。「現在:外遊び0 ⇒ 後期:外遊び毎日」、現状とめざす姿が大きくかけ離れたこのめあてを後期にやり遂げるには、相当頑張らないと達成できません。高すぎる目標を立てると、恐らく多くの児童が途中で投げ出し、後期を終えてしまうかもしれません。

ぜひ、後期はちょっと頑張れば達成可能なめあてをじっくり考えて、粘り強く取り組んでほしいと思います。取り組んでいる時には、自分の成長が感じられないかもしれませんが、半年後、自分をふり返った時に、自分の変容に気づき、達成感を味わい、成長を喜び合えることでしょう。教師は子どもたちの応援団として励ましと称賛を続けていきたいと考えています。



諏訪神社にて



眼鏡橋ハートストーンの前で

### 6年生修学旅行

10月14日(金)~15日(土)に、6年生の子どもたちが長崎へ修学旅行に行きました。2日間とも天気に恵まれ、予定通り学習を進めることができました。1日目は、原爆資料館をはじめ、平和公園や山里小学校、如己堂等を回り、平和学習を行いました。原爆資料館に展示された悲惨な資料に目を背ける子どももいましたが、戦争の恐ろしさと平和の尊さを資料や被爆者の話などを通して感じ取っていました。

その後、宿泊地の伊王島i-Land nagasakiに向かい、海原が見える綺麗で豪華な部屋で長崎での夜を過ごしました。

2日目は、グループの計画に沿ってフィールドワークを行いました。眼鏡橋やオランダ坂、中華街、大浦天主堂やグラバー園等を巡り、長崎の歴史や文化について学びました。あっという間の2日間でしたが、思い出に残る旅だったと思います。

(裏面あり)

## サツマイモの収穫

### 大量収穫

2年生とあじさい学級が育てていたサツマイモの収穫を行いました。どちらの畑からも大きなサツマイモがたくさん採れて、子どもたちは大変喜びました。お家でたくさん食べてください。



## 「総合的な学習の時間」合同学習 ～見崎の歴史発信プロジェクト～

6年の総合的な学習の時間に、「見崎の歴史発信プロジェクト」の学習を川崎小学校の6年生と合同で行っています。20日(木)に、川崎小学校を訪問し、「童男山ふすべ」の劇を鑑賞したり、その感想を発表し合ったりしながら、今後の学習課題について話し合っていました。今後は、童男山ふすべに関わられている地域の方々に取材を行いながら、どんな思いで地域の伝統的な行事を守り、継承していこうとされているのか詳しく学習していきます。



## 親子ふれあい活動

### 3年生

#### カプラ積み木 ～10月4日～

3年生はカプラ積み木を楽しみました。それぞれのグループで話し合っているいろいろな形の積み木を組み立てていきました。



### 1年生

#### スライムづくり ～10月14日～

1年生は、スライマンを講師に迎え、スライムづくり・遊びを行いました。とても楽しく、あっという間の時間でした。



### 4年生

#### 親子レクリエーション ～10月18日～

入江先生を講師に迎え、ボールやタオルを使ったレクリエーションを楽しみました。親子の笑顔あふれるふれあいが印象的でした。



### 2年生

#### 親子体操 ～10月25日～

2年生も入江先生を講師に迎え、親子体操を行いました。親子が協力して様々な運動に挑戦しました。とても楽しいひとときでした。

